

きいたかし政経セミナー2016

ご参加・ご協力お願いします！

来たる2月8日(月)18時半より、後援会主催で「きいたかし政経セミナー」を開催していただく運びとなりました。例年は秋に開催していますが、地元まわりに専念していた関係で一年数か月ぶりの開催になります。ご多用中とは存じますが、きいたかしを激励いただくべくご参加・ご協力をお願いします。



14年のセミナーの様子。

<セミナー詳細>

日時：2016年2月8日(月)18時半開会(18時開場)

場所：リーガロイヤルホテル小倉

会費：10,000円

飲食がございますので、ご参加の際は最寄りの公共交通機関をご利用ください。この催物は政治資金規正法第8条の2に規定する政治資金パーティーです。

ゲスト：福山哲郎元内閣官房副長官・参議院議員

ポスターを貼っていただけませんか？

もっともっと政治家きいたかしを知ってもらって応援団を増やしていきたい！

きいたかしの政治活動用ポスターを掲示して下さる方を探しています。

大きさは、
屋外用がA1(A3用紙4枚分の大きさ)、
屋内用がA3(A4用紙2枚分の大きさ)です。
駐車場の金網や自宅・職場・ビルの窓や壁、田畑の脇、
屋内用なら玄関先や職場の一角など、人目に付くところでしたら大歓迎です。こちらから貼りに伺います。
きいたかし事務所(093 941-7767)までご一報を！



屋外向け政治活動用ポスターの一例です

元衆議院議員 きいたかし(城井 崇) 42歳のプロフィール

1973年(昭和48年)北九州市門司区生まれ。田野浦小、早鞆中、門司高、北九州予備校(2浪)、京都大学卒。松下政経塾、前原誠司代議士秘書等を経て、03年衆院選・比例九州にて初当選。05年衆院選で惜敗。政治浪人後、09年衆院選に再挑戦、小選挙区当選(2期目)。文部科学大臣政務官、衆院予算委理事、衆院文部科学委理事、事業仕分け第3弾仕分け人等を歴任。12年、14年衆院選で惜敗、国政復帰を目指して地元北九州で東奔西走。1男2女のパパとしても子育て奮闘中。得意分野：教育、科学技術、安全保障、行政改革
好きな食べ物：ラーメン 気になること：家庭の介護の苦勞をどう減らすか



元衆議院議員

このチラシを配って下さる方を募集中！

きいたかし

城井 崇レポート2016.1

解散総選挙から1年

きいたかし後援会事務所
〒802-0072 福岡県北九州市
小倉北区東篠崎1-4-1-201
TEL: 093-941-7767
FAX: 093-941-5535
メール: smile@kiitaka.net

きいたかしウェブサイトは
<http://www.kiitaka.net>

国政復帰へ全力

元衆議院議員のきいたかしです。寒い日が続きますがいかがお過ごしでしょうか。さて今回はこれまでご縁いただいた皆様に政治家きいたかしの一年間の活動報告をお届けさせていただきます。お読みいただければ幸いです。

国政復帰を目指し地道に活動継続
14年12月総選挙での落選から約1年が経ち浪人も丸3年となりましたが皆様から日々多くの応援と激励を頂いています。本当にありがとうございます。

この間、次の衆議院選挙を念頭に国政復帰を目指して政治活動を続けています。徹底した支援者訪問をはじめ、敬老会、文化祭、体育祭などの地域まわり、街頭活動、奉仕活動、PTA・親父の会の活動などに汗をかいています。地域からのご相談も仲間の議員と連携して出来る限り対応しています。

日々何う生活実感を改革への力と変えていけるよう、厳しい声こそしっかり受け止め頑張っ参ります。

次期衆院選第一次公認に内定

15年6月1日に民主党本部が次期衆議院選挙に向けて第一次公認内定を発表し、私を含めて53名が公認内定者(総支部長)に選ばれました。引き続き出直し民主党の改革・再生にも尽力しますが、政党に頼りすぎるこ



支援者訪問、お祭り
激励などコツコツと

となくまず私自身が、今一度国政復帰を果たし、国会で働くことが支援者の皆様のご厚情に応えることだと考えます。世界が振り返る教育・技術立国日本の実現、日本の自立に向けて、やり過ぎるくらい地道に歩いて頑張ります。

「来たる時」に備えて

安倍自民党政権によって平和主義が壊され、雇用・経済・教育・地域の格差も広がられました。安倍政権の責任は大きいですが、前回総選挙で自民大勝を許した民主党にも責任があります。この反省に立ち、改めて選挙で信任いただける受け皿を作らねばなりません。「憲法違反である安保法制・集団的自衛権部分の法律修正」、「理不尽な不公平の是正」を行うため、政策軸が明らかで政権を担える野党結集に尽力します。地域での地道な活動、16年夏の参院選での古賀ゆきひとさん(福岡県)と比例候補予定者の応援、17年1月予定の北九州市議選の応援などを通じながら、「来たる時」に備えます。引き続きの叱咤激励をお願いいたします。

きいたかしはこう考える。

Q 来年消費税が10%へ。軽減税率で大丈夫?

A 軽減税率より「税戻し」で世帯別軽減を!

来年から消費税が10%に引き上げられる。これまで安倍政権は8%に引き上げ時も逆進性対策(低所得者への負担軽減策)を先送りしてきた。中低所得者向けに国民生活や経済への影響を緩和する対策は不可欠。高額商品を買える人まで軽減する「品目別」の軽

減税率は新たな利権の温床ともなり好ましくない。むしろ、必要な所得層に限り「世帯別」の軽減を行う「税戻し」を行う方が事務も簡略で公平なしくみとなると考える。税率再引き上げについても地方や中小企業、年金生活者などの苦境をよくよく考慮すべきである。

Q 安保法制が成立、これからどうする?

A 防衛強化は不可欠。憲法違反は法律修正を!

東アジアの不安定な状況を見れば我が国の防衛強化は不可欠。民主党提案の領域警備法の整備などを進め、警察・海保・自衛隊の連携強化を図るべき。しかし、安倍政権による安保法制の強行採決・成立は民主主義も立憲主義も平和主義も壊す戦後最悪の暴挙である。

決め方では解釈改憲で「国民が憲法で権力を縛る」という立憲主義を踏みにじり、内容も「自衛隊が自ら戦争に加わる」「我が国が海外での武力行使に及ぶ」という「安保法制の憲法違反」は法律修正で正さねばならない。民主党は速やかに修正法案成立を図るべき。

Q 労働法制が働く人に厳しくなった?

A 派遣法改悪には歯止め。今後も改悪の恐れ。

通常国会で派遣法が「働く者にとって」悪い方向へ改められた。派遣期間の無期化で、待遇が変わらない「一生派遣」が増加。「雇止め」の懸念、臨時・パート・アルバイト、正社員への波及も。民主党の頑張りでも「派遣期間を延長する場合、労働組合の意見を誠実に聴取する」旨を法案に明記するなど野党の主張39項目を付帯決議に盛り込めた。

このことで一定の歯止めをかけることができた。しかし、賃下げ・過労死を促す残業代ゼロ法案は継続審議、解雇の金銭解決制度の導入検討も続いており、予断を許さない状況が続く。同じ仕事内容であれば、正社員・非正規に関わらず、同じ賃金を受け取れるように待遇改善・均等待遇の実現を法律で促す民主党案の法制化を急ぐべき。

写真で見えるきいたかしの活動ダイジェスト



福岡県議選、原田、泉、畠山各候補の応援に奔走。



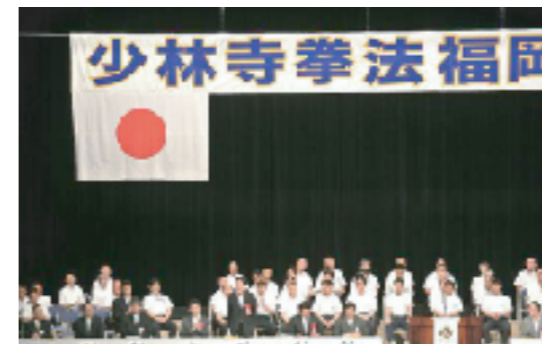
北九州メーデーで働く者の立場に立つ政治への思いを訴え



小学校でキャリア教育授業に参加、国会議員の仕事の説明。



安保法制の憲法違反をただす街頭演説会を各地で開催。



少林寺拳法をはじめ、地元のスポーツを徹底的に応援。



とある体育祭にて、借り物競争で借り出され思わず激走。



ざっくばらんな懇談会、きいたかしサロンを開催。



民主党福岡県連では代表代行と政調会長を務めている。

▼国政復帰、やるぞ! 「日本再新」へきいたかし③つの目標

①世界が振り返る教育・技術立国へ! ②税金を大切に使う日本に! ③北九州の元気を日本の元気に!